

超小型センサによる植物の健康状態の長期遠隔モニタリング

Long-term monitoring of plant health by small sensors

調査研究代表：東北大学 工学研究科生体電子工学分野 准教授 宮本 浩一郎

- 植物の葉に直接取り付ける分光観察ユニットRINGOの提案
 - クラウドを通じたデータ共有により、仙台-東京間で相互モニタリングを実現
 - 遠隔地から植物の健康状態・環境ストレスをリアルタイムで評価
- 年間計画**：6-10月 体制構築(①,②)
11-3月 モニタリング実施(③,④)、解析(⑤)
 - 期待される効果**：センサユニットの機能向上、運用ノウハウの蓄積
 - 今後の連帯・発展**：農業従事者支援、都市緑化維持、森林生態調査

